

変革への挑戦

DX 推進セミナー

アフターコロナで新たな経営を考える

12/22(火)
13:00 ~ 14:30
ZOOM セミナー
参加費無料

~~~ スケジュール ~~~

13:00 ~ 14:15 DX の基本とトレンド

~事例を交えながら~

14:15 ~ 14:30 質疑応答

COVID19（新型コロナ）のパンデミックは、社会、経済、政治の大きな転換点であり、生活やビジネスなど社会の様式や価値観に大きな変化をもたらしました。

都心では、満員電車を避けるために時差出勤が今も実施され、現金に触れないようにするためのキャッシュレス、FAX による受発注や押印などの業務は、電子契約システム導入が始まり業務の見直しが進んでいます。アナログな接点を減らし、業容にあったリスク回避の必要性が問われています。

変革のキーワードは「経営や業務、働き方」のデジタル化「DX（デジタルトランスフォーメーション）」アフターコロナにおける DX の可能性を考察しこれからの社会に求められる新たな経営について考察します。

## 講師プロフィール

抱 厚志（かかえ あつし）

昭和 35 年大阪生まれ。同志社大学文学部社会学科卒。  
昭和 60 年三菱事務機械株式会社（現 日本タタ・コンサルタンシー・サービス株式会社）へ入社。

約 10 年間、数多くの生産管理システム構築に従事し、ものづくりの奥行きに魅了され、生産管理システム構築をライフワークとすることを決意。

平成 6 年 9 月に株式会社エクスを設立し、同社の代表取締役社長に就任。

平成 7 年 2 月、生産管理システム「電腦工場 for Windows」をリリース、その後「Factory-ONE 電腦工場」へ改名し、現在までに 1600 社を超える導入実績がある。

「生産管理システム構築はソフトウェアを道具として駆使し、企業の生産性を最適化するための全社的な仕組の構築を行う事である」をモットーとし、生産管理システムの構築支援や講演会、執筆などで活動中。大学などで教壇に立つことも多い。



DX推進の事例



ペーパーレスは請求書から！

今回、請求書発行業務のペーパーレス化に着目した理由は、請求書がテレワークの阻害要因上位のためです。freee社が実施したテレワークに関するアンケート調査では、出社対応が必要な書類の質問に対し、「請求書」が45%と「契約書」に次いで2位となっています。

<https://xeex-products.jp/extelligence/invoice-dx/>

RPAで単純作業を自動化（派遣会社）

採用管理の中での書類作成が膨大にあり、各フォーマットに対して入力作業をする日々。まずサイボウズを導入し、カスタムアプリで各書類を関連付け、RPAで作成。仕事の大半を事務作業に費やして人材管理できなかった営業マンがしっかりと管理できるようになり離職率も低下しました。

参加費：無料 <Zoom を利用して開催> ※PC /スマートフォンとインターネット環境の準備をお願いします。

一般社団法人転職相談ひろば

TENSHOKU

お申込み・お問合せ

<https://forms.gle/xiNHJWggZ7CpAzBj8>

電話：076-240-2005 FAX：076-240-2006

主催：(株)エクス・(株)ガイアシステム 共催：(株)メビウス・(株)オン・ザ・コーナー

